2010年6月25日(金)
上毛新聞
電子速報
購読のお申し込みは
0120－808046
http://www.raijin.com/

日本 決勝T へ

W杯29日、パラグアイと対戦

本田、遠藤 岡崎決める

【ルステンブルク（南アフリカ）共同】サッカーのワールドカップ（W杯）南アフリカ大会第14日は24日、1次リーグE組の最終戦を行い、日本はルステンブルクのロイヤルバフォケング競技場でデンマークに3―1で快勝して2勝1敗とし、2002年日韓大会以来2大会ぶり2度目の決勝トーナメント進出を決めた。

海外開催のW杯でのベスト16入りは初の快挙で、日本の1試合3得点も4度目のW杯で初めて。日本は、カメルーンを2―1で下して3連勝したオランダに次ぐ2位でE組を通過。初の8強進出を懸け、29日午後4時（日本時間同11時）の決勝トーナメント1回戦でF組1位のパラグアイと対戦することになった。

引き分けでも1次リーグを突破できた日本は立ち上がりに何度か危ない場面があったが、前半17分に本田圭佑（CSKAモスクワ）の今大会2ゴール目となる直接FKで先制。同30分には遠藤保仁（G大阪）もFKを直接けり込み、2―0で前半を折り返した。

後半にPKからトマソン（フェイエノールト）に1点を返されたが、終了間際に岡崎慎司（清水）が3点目を決めて突き放した。

【1次リーグ】
▽E組（ルステンブルク）
日本 2勝1敗 3（2―1 1―0）1 デンマーク 1勝2敗
▽得点者【日】本田（前17分）遠藤（前30分）岡崎（後42分）【デ】トマソン（後36分）
▽観衆 27967人

日本―デンマーク 前半、FKで2点目を決めた遠藤（右）を追う本田（中央）と大久保＝ルステンブルク（共同）

1次リーグ勝敗表

E組	オラン	日本	デンマ	カメル	試合数	勝数	分け数	敗数	勝ち点	得点	失点	得失差
❶オランダ		○	○	○	3	3	0	0	9	5	1	4
❷日本	●		○	○	3	2	0	1	6	4	2	2
③デンマーク	●	●		○	3	1	0	2	3	3	6	-3
④カメルーン	●	●	●		3	0	0	3	0	2	5	-3

□＝決勝トーナメント進出

Copyright©2010 THE JOMO SHINBUN